



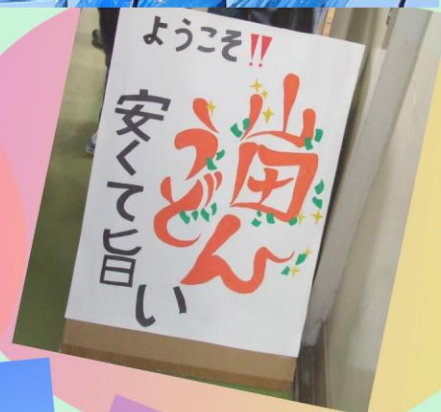
第52号

つくば工科 つくばサイエンス PTAだより

生徒在籍数

(2024.2月現在)

	男子	女子	計
1年	76	10	86
2年	117	12	129
3年	136	5	141
合計	329	27	356



Contents

P.2～3 工科×サイ

P.4 学年・年次行事

P.5 野球応援、生徒の活躍リスト

P.6～7 課題研究発表会

P.8 進路だより

研修委員会より

生徒指導委員会より

新任者紹介、編集後記



↑学校ホームページはこちら↑

工科祭実行委員長 3年3組 宮本 陽平

今年度は、つくばサイエンス高校が開校し、つくば工科生とつくばサイエンス生が協力した工科×サイを行うことができました。

つくばサイエンスの1年生にとってはもちろん、つくば工科の2、3年生にとっても文化祭の一般公開は初めてのことで、昨年度以上の盛り上がりになったと思います。この盛り上がりは、文化祭実行委員会の委員の皆さんや先生方、保護者の皆さんのご協力があったからこそ生まれたものです。本当にありがとうございました。

私は、1年生の頃から3年間実行委員会に所属してきて、3年目で委員長を務めました。慣れない大役の中で、迷惑をかけたり、時間に追われたり、難しい課題に向き合ったりしましたが、多くの人に支えられて工科×サイを無事終えることができました。今後も、この工科×サイで得た経験を生かしていきたいと思います。



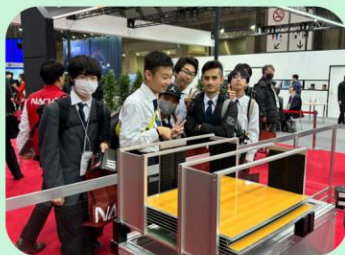
工科×サイ

2023年11月2日(木)

11月3日(金)



1年生 国際ロボット展見学



2年生 修学旅行～沖縄～



3年生 校外学習～八景島シーパラダイス～





野球応援

- 機械製図検定
3-1 黒木 草太 坂 竜輝
- 基礎製図検定
2-1 浅倉 昂生 太田 葵 神谷 侑世
川名 眺太 木村 陸人 栗原 孝明
斎藤 大樹 早乙女 流星 坂田 悠真
西村 ひな
- 二級シーケンス制御技能士
3-2 宇高 竜英 押本 秀穂 栗原 佑飛
坂 卓実 彦俊 智貴
- 令和5年度バントコンテスト
文部科学省 科学技術・学術政策局長賞
3-2 彦俊 智貴 栗原 佑飛 園城寺 隼人
押本 秀穂 関 空翔 甲斐 龍之介
- NITプロダクトデザインコンテスト2023
優秀賞
3-2 坂 卓実
- 令和5年度高校生ものづくりコンテスト
電子回路組立部門 関東大会 第2位
3-2 宇高 竜英
- 第75回 生徒研究発表会
課題研究の部 優秀賞
3-2 池田 奈津 宇高 竜英 近藤 祐司
花枝 空良 田中 丞太郎
1-3 青山 るな 納谷 葵
- 第34回生徒競技会
(高校生ものづくりコンテスト電子回路組立部門新人大会)
優勝 2-2 若瀬 永遠
第2位 2-2 カリロ イマド
第3位 1-3 青山 るな
新人賞 1-3 納谷 葵

- 第一種 電気工事士
3-3 嘉瀬 琢祥 櫻井 勇瑠 櫻井 来稀
広瀬 豆輝 山田 緋龍
- 第二種電気 工事士
3-1 鎌田 智夢 関口 和哉
3-3 川鈴木歩夢 日向 王我
2-3 会田 吏雄 安藤 祐也 飯岡 天範
稲葉 優希人 金井 祐太 川鈴木彰太
河津 和生 菊田 蓮 後藤 涼介
小林恵志郎 佐々木里純 渋谷 祐太
高金 拓真 田沼 誠生 中川 涼輝
長妻 潤 藤田 瑞稀 古谷 匠
堀 千羽弥 山崎 士悠
- 2級建築施工管理技士補
3-4 笠見 伯 菅谷 翔剛 平野 流星
矢作 天
- 2-4 川頭 双博 関谷 杏子 高野 真心
傳法 桃果 中山 莉奈 長谷部 和希
福島 妃乃 横尾 龍真
- 建築CAD検定2級
3-4 金澤 翼 東郷 洋介
- 第37回日本工業大学建築設計競技「10人家族の家」
佳作
3-4 金澤 翼 平田 美伶
3-4 笠見 伯 菅谷 陽奈汰
- 第26回げんてん科学技術振興大賞・奨励賞
1-3 青山 るな 納谷 葵

- ジュニアマイスター
特別表彰
3-2 押本 秀穂 彦俊 智貴
3-3 嘉瀬 琢祥
3-3 鈴木 和
3-1 黒木 草太
3-2 園城寺 隼人 宇高 竜英 小幡 遥
甲斐 龍之介 栗原 佑飛 坂 卓実
関 空翔
- 3-3 櫻井 来稀 広瀬 豆輝
3-4 渋谷 康太 平野 流星 矢作 天
2-4 横尾 龍真
- シルバー
3-1 関口 和哉 猪瀬 友助 遠藤 恭佑
池田 奈津 山田 君山 蒼空 倉 魁人
大谷 綾 鈴木 大凱 豊野 裕也
佐藤 麗 高野 辰 田中 丞太郎 大橋 直翔
中村 虎太郎 花枝 空良 平田 直翔
町田 悠太
- 3-3 飯沼 悠 亀山 遥都 山田 緋龍
山田 真誠
- ブロンズ
3-1 坂 竜輝 佐藤 武
3-2 古家 真之介 小林 聖七郎 安田 健一
3-3 岡野 恵樹 大林 良輔 皆見 煌輝
3-4 手津野 蓮 笠見 伯
2-2 青島 巧将 坂巻 志紀 滝田 康平

- ガス溶接技能講習
3-1 石山 優斗 大友 拓斗 鎌田 智夢
黒木 草太 坂 竜輝 佐藤 武
鈴木 翔平 関口 和哉 寺田 颯
豊田 和 長山 慎吾 野口 依吹
羽富 駿 水谷 はづき
- ボイラー技士
3-1 黒木 草太 坂 竜輝 羽富 駿
水谷 はづき 吉岡 里
- 第29回リスニング英語検定 1級
2-2 若瀬 永遠 須藤 倉太 田沼 誠生
長谷部 和希 金井 龍真
3-2 押本 秀穂 彦俊 智貴
- 実用英語技能検定
準1級 3-1 鈴木 翔平
準2級 2-1 斎藤 大樹
1-2 渋谷 マユエラ
- 剣道部
第1回茨城県工業科高等学校剣道大会 敢闘賞
令和5年度県西地区春季剣道大会 第5位
3-1 高橋 真人 3-2 猪瀬 友助 3-4 白鳥 琉
2-2 松井 奎梧 1-2 根田 大翔
- 自転車競技部
令和5年度全国高等学校総合体育大会自転車競技大会
(ケイリン) 出場
3-4 荒澤 太登

～3年間の集大成～

2023年
1月20日(土)

機械科

発表名

- ・RCエンジンカーの研究・レストア
- ・原付バイクのレストアと研究
- ・ドリフト自転車の製作と研究
- ・ポケバイの製作と研究
- ・ゴーカートの製作と研究
- ・スターリングエンジンの製作と研究
- ・電動スケボーの製作と研究
- ・ドズルザクのガワコス製作と研究

機械科 3年1組 鎌田 智夢

私たちは1から計画、設計をしてチーム全員と役割分担をして取り組みました。途中で失敗したりしましたがチーム全員でカバーしあいながら完成することができました。

今回の課題研究でチーム全員で協力することや問題を解決することやそこから得たことを生かすことが大切だと感じました。

ロボット工学科

発表名

- ・ソーラーパネルメンテナンスロボットの研究・開発
～特許出願を目指した2年間の軌跡～
- ・霞ヶ浦探検隊
～水中ロボットで霞ヶ浦を探検しよう～
- ・物流支援パッケージ RSL の提案』
～ロボットが描く未来の物流～
- ・土砂災害予測検知システム
～人々の生命を守るために～
- ・人工知能を活用した状態記録の自動化・伝達
～進化する AI 技術と融合する IoT～
- ・宇宙の掃除屋さん
～宇宙デブリ除去のためのシミュレーションプロジェクト～
- ・どこでも栽培できる植物工場ロボット
～水耕栽培で根菜も育てる～

ロボット工学科 3年2組 圓城寺 隼人

3年間の総仕上げとなる課題研究、私たちは夏休みも冬休みも試作と失敗を重ねながら活動してきました。発表会は終わりましたが、現在も特許出願に向けて活動を続けています。卒業までもう少し。

最後まで頑張ります！

課題研究発表会

電気電子科

発表名

- ・日本の発電の未来を考える
- ・ホームページ作成 プログラム研究
- ・工科「30by30」プロジェクト
～プラスチック問題への挑戦～
- ・MIRAI の補聴システム
- ・「Bluetooth スピーカー」の研究
- ・ラジコンカーから見る遠隔操作機器の未来

電気電子科 3年3組 広瀬 巨輝

課題研究の授業を通して、チームが一丸となって取り組むことの大切さを実感しました。一人一人がばらばらではできないことでも、皆で挑戦すると乗り越えられました。一人では決して手が出なかったことも、班で取り組んだことで互いに補ったり助け合ったりして取り組むことができ、発表会を終えることができました。



建築技術科

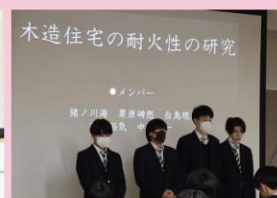
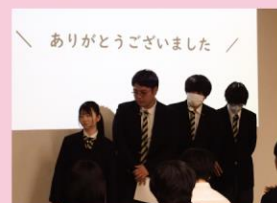
発表名

- ・電気を節約しながら教室を明るくする研究
- ・教室を広く見せる研究
- ・環境にやさしいひび割れの補強
- ・木造住宅の耐火性の研究
- ・窓ガラスの割れ及び飛散防止に関する研究
- ・木材に代わる持続可能な材料の研究
- ・熱を通しにくいコンクリートの研究
- ・駐輪場の改善
- ・身の安全を守る杖の研究
- ・10人家族の家(日工大設計競技)

建築技術科 3年4組 平田 美怜

私たちは課題研究として日本工業大学のコンペに挑戦しました。設計課題は10人家族の家で敷地の広さ、場所、家族の構成の指定もなく家族の人数だけ指定されていました。多種多様な家族のあり方について考えを深める時間、建物にどのような思いを込めるかを考える時間がとても難しかったです。

春から冬まで図面や模型の作製をし、1年かけて建物のできる過程を学びました。コンペでは入賞し、佳作をいただきました。この経験をこれからの大学生活に生かしていきたいです。



進路だより

進路指導主事 中村 清仁

□就職について

少子高齢化の影響により、企業は若い人を採用したいと考えている。今年度は、例年になく一八三〇社と求人企業数は多かった。9月末の一回目の就職内定率は九八%とほぼ全員が合格することができた。また、現時点で、五十五名の生徒が、就職内定を取ることができた。内定を頂いた企業も、キャンソ、クボタ・SNC・富士電機・関電工等の大手企業であった。進路未決定の生徒は数名いるが、求人募集を継続している企業はあるので、生徒の希望に即した就職ができるよう指導していきたい。来年度の見通しとしては、今年度と同様もしくはそれ以上の求人を頂けそうである。インターンシップの受入れ企業も多数あるので、積極的に活用し、進路選択のミスマッチを防いでいきたい。

□進学について

進学については、大学進学者二十八名、専門学校への進学者四十七名が決定している。大学進学者は、例年目標にしていた二十名を大きく上回った。また、工学部以外の学部に進学する生徒が増え、工業の専門学校ではあるが、進路選択の幅が広がってきている。専門学校に進学する生徒は、四十七名で、例年通りである。将来のある生徒たちには、自分の可能性を信じ、様々な事にチャレンジして欲しいと思う。

研修委員会より

研修委員長 穴澤 多磨恵

昨年度に引き続き今年度も研修講座、研修旅行を開催しました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

研修講座では、7月22日(土)に小座布団づくりを実施しました。参加された方々が素敵な小座布団を作り上げていたそうです。研修旅行は12月16日(土)に実施し、第五福竜丸展示館・夢の島熱帯植物館のどちらかを見学し、舞浜イクスピアリのモンスーンカフェにてエスニック料理を楽しみました。最後は劇団四季による『美女野獣』を鑑賞しました。大変有意義な一日になりました。



生徒指導委員会より

生徒指導委員長

小林 直永

今年度はつくばサイエンス高等学校として初の文化祭が開催されました。開催におきまして、生徒指導委員会はみどりの駅にてPR活動を致しました。

文化祭では、役員各自で校内を巡回しました。

また、さわやナードアップキャンペーンをみどりの駅と学校の昇降口にて行いました。

今年度も生徒指導委員会の活動にご協力くださりありがとうございました。



新任者紹介



Noah Wright先生
(ALT)

編集後記

広報出版委員長

小林 直永

早いもので、広報委員の活動に参加して3年が経ちました。この3年の間に広報誌もデジタル化の一步を踏み出しました。時代の流れですね。

高校生の子供との話題作りのきっかけになるので委員会活動はオススメです。これからも子供達の楽しい学校生活の様子が発信され続けていくことを願っています。

